

## 2 駐村研究員

駐村研究員制度は、当所の研究機構の一環として、当所創立直後の昭和22年度に創設された。以来、諸般の事情の変化に伴い、昭和43年度及び59年度に大きな運営上の改善を図りつつ現在に至っている。

駐村研究員は、農業及び農村に関し豊富な知識を有する地方在住者であって、当所研究員から推薦された候補者の中から選定され、任命される。任期は1年（再任は可）で、駐村研究員ごとに指名される当所の連絡担当研究員と緊密に連絡をとりながら委嘱事項について調査研究を進めることとされている。

具体的な委嘱事項は駐村研究員ごとに異なっており、その調査研究活動も「地域農業及び農村に関する情勢報告」等の調査研究報告書の提出や当所研究員の現地調査への参加・協力等それぞれの場合で異なるが、駐村研究員の活動は、農村現地における生の情報の収集・整理を主眼としており、その点で当所の調査研究を補完する重要な役割を担っている。

駐村研究員の研究成果は、駐村研究員会議での報告や『農林水産政策研究所レビュー』への投稿として直接に、あるいは研究員の論文、ノートの取りまとめ、特別研究の調査報告書等を通じて迂回的に発表される。

平成15年1月31日には、第23回駐村研究員会議を開催した。テーマは「食の安全と安心の確保のために」で、鈴木洋一、大谷幸二、蒲生芳子の3名の駐村研究員による報告が行われ、農林水産省をはじめ、農林漁業金融公庫、全国農業共済協会等からの関係者の参加を得て、活発な意見交換が行われた。

平成14年度の駐村研究員は次のとおりである。

氏名	住所	委嘱事項	連絡担当研究員
鈴木 洋一	北海道河東郡士幌町	大規模酪農経営におけるバイオマスエネルギー利用と循環型地域農業の構築	合田 素行
上野カナエ	岩手県岩手郡滝沢村	農業における女性の役割	市田 知子
那須 修一	熊本県下益城郡松橋町	農業法人経営定着発展の条件	矢部 光保
大谷 幸二	新潟県新潟市	農業経営安定対策としての農業共済の役割とその展開方向	吉井 邦恒
湯本 隆人	長野県下高井郡山ノ内町	有機農業によるりんご産直販売と都市住民との交流	千葉 修
梶川 耕治	広島県世羅郡世羅町	梨を中心とした共同農場の展開	鈴村源太郎
糸賀 盛人	島根県鹿足郡津和野町	島根県における村づくり	福田 竜一
蒲生 芳子	宮崎県都城市	自然にやさしい生活実践	立川 雅司
近藤 牧雄	愛知県安城市	東海地方における稲作複合経営の収益性の動向	藤榮 剛
木村 迪夫	山形県上山市	農村住民の心情と社会的ルール	相川 良彦
石川 玲	岩手県北上市	農業への新規参入における諸問題と新規参入支援制度のあり方	江川 章

氏名	住所	委嘱事項	連絡担当研究員
福田 隆治	島根県大田市	中山間地域における農用地利用後退の実情と家畜放牧による集落農用地の再編に関わる実態調査	香月 敏孝
宮田喜代志	熊本県熊本市	農家高齢者の生活および地域農業における医療・福祉事業の役割	小野 智昭
西田 純一	北海道河東郡音更町	基盤整備問題および有機農法の畑作経営	足立恭一郎
片山 元治	愛媛県東宇和郡明浜町	条件不利地域における地域農業の組織化	堀越 孝良

### 3 研究員の受入れ・派遣

#### (1) 依頼研究員

氏名	所属	研究課題	受入部・研究室	期間
寺本 益英	関西学院大学経済学部	農業を中心とした地域産業に関する時系列統計データの分析及び関連政策の再評価	評価・食料政策部 フードシステム研究室	14. 8. 1 ~ 14. 8.31

#### (2) 特別研究員等

##### 1) 科学技術特別研究員（日本学術振興会）

氏名	研究課題	受入部・研究室	期間
柳 京熙 (韓国)	和牛改良の進展に伴う和牛子牛市場の再編と地域振興に関する研究	地域振興政策部 経営構造研究室	14. 4. 1 ~ 15. 3.31
双 喜 (中国)	中国内蒙古自治区における砂漠化防止対策と牧畜業の持続的発展に関する研究	評価・食料政策部 食料需給研究室	14. 4. 1 ~ 15. 3.31

##### 2) 外国人特別研究員（日本学術振興会）

氏名	研究課題	受入部・研究室	期間
フィアット・W・ トンプソン	国際農産物市場における確率的要素及び政策変数に関する計量分析	評価・食料政策部 環境評価研究室 (国際政策部)	14. 7. 1 ~ 15. 3.31

#### (3) 客員研究員

##### 国内

氏名	所属	内容	期間
大隈 満	愛媛大学農学部	農村経済活性化のための地域資源の活用に関する総合研究（総合研究〔農村経済活性化〕）	14. 6. 1 ~ 15. 3.31
恒川 磯雄	(独)近畿中国四国農業研究センター 総合研究部	農村経済活性化のための地域資源の活用に関する総合研究（総合研究〔農村経済活性化〕）	14. 6. 1 ~ 15. 3.31